

編集後記

十二月のある日、私は観察のためにある幼稚園の保健室にいました。

絵本を見ている私の前に一人の女の子が近づいてきて、あやとりで作った「かわ」を見せました。その子は「かわ」の隙間から私を覗いて、私としばらく見つめ合いました。そして、もう一度「かわ」を作り直し、今度は私の額にびつたりとそれを押し付けました。

その目が「どうしたの、ここ？」とたずねていることが、私にもやつとわかりました。私は額に絆創膏を貼っていたのです。「はっ」として私は、「やけどをしたの」と答えました。

すると、その子はじっと私をみつめたまま、「私もね、前、つり輪から落ちてけがをしたこと、あるよ」と一気に言いました。その子の口から、すでに用意されていたように、言葉が飛び出しました。

言い終わると、入り口に走って行き、上履きを持って戻って来ました。そして、「A子ちゃん、別のことして遊ぼう」と誘いかけ、あつと言う間に二人で保健室から出て行ってしまいました。

ひとり残された私は、その子の変わり身の速さに驚いていました。そして、あの子は、私の額を一目見たときから、自分も同じ所にけがをしたことがあることを伝えたくて、私に少し近づ寄って来たのだ、とそのときになってやっとわかりました。

(A)

幼児の教育

第一〇〇巻 第三号

(二〇〇一年三月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十三年三月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚 二一―一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五十二―一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一―四―九

☎〇三―五三―五五―六六―一三(営業)

☎〇三―五三―五九―五五―六六―〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二―一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。